

社団法人 日本精神神経科診療所協会 「田中健記念研究助成事業」に関する規定(案)

第1条(趣旨) 本規定は、社団法人日本精神神経科診療所協会(以下「本会」という)定款第4条に基づき授与する田中健記念研究助成事業について定める。

第2条(対象) 地域精神科医療に携わる個人又は団体による調査、研究、出版事業などに対して授与される。

第3条(選考) 選考は、本会理事会学術班及び静岡県精神神経科診療所協会会長により構成される選考委員会において行なう。

第4条(募集) 候補者募集は、本会理事会の議を経て、日精診誌などの広報により行なう。

第5条(応募) 応募者は、所定の申請書と業績、参考資料、計画書などを本会に提出する。本会会員は、候補者を推薦することができる。募集期間は毎年2月1日より2月末日までとする。

第6条(決定) 学術班は、通常総会までに選考の経過ならびに結果について理事会に付議し、助成対象者を決定、総会にて報告する。

第7条(授与) 1年につき300万円を限度に授与され、対象の内容と対象者の数に応じて分配される。

第8条(授与対象者) 助成を受けた者は、原則として助成金による研究業績などの総説を次年度本会学術研究会に報告し、日精診誌に論文を提出する。

附則 本規定は平成20年6月29日より施行する。
但し平成20年度においては、下記の通りとする。

募集期間 平成20年6月29日～8月31日

決定期日 平成20年9月14日理事会

事業期間 決定日から平成21年3月31日

社団法人 日本精神神経科診療所協会「田中健記念研究助成事業」募集要領

1. 目的

この助成事業は、地域に根ざした精神科医療のために尽力された故田中健先生(元当協会会長)からの寄付を活かして、日精診会員や関連団体などの研究を支援することにより地域精神科医療の進歩に寄与し、もって故田中健先生の功績を称えることを目的として平成 20 年に創設した。
平成 20 年度から 10 年間、毎年助成事業を選考する。

2. 助成対象と助成方法

1) 助成対象者

地域精神科医療に携わる個人又は団体とする。

2) 助成対象研究事業

地域精神科医療の進歩に寄与すると思われる調査、研究、出版事業などを対象とする。

3) 助成方法

選考委員会の審査により優秀な研究事業を選定し、総会終了後、毎年度助成総額 300 万円の範囲内で資金を供与し、対象の内容と対象者の数に応じて分配する。

3. 応募の手続

氏名、連絡先、所属、事業目的、内容等を記載した申請書、事業計画書、予算書を提出する。申請書は郵送も可とする。(申請用紙別紙)

4. 募集期間

毎年 2 月 1 日から 2 月末日まで

書類提出期限 毎年 2 月末日 事務局必着

5. 選考の方法および決定等

1) 選考委員会で公正・厳正な審査を行い、研究助成事業を選考する。

2) 選考結果は、応募者に通知するほか、応募状況を含め、協会会報、及び協会 HP に公表する。

3) 助成を受けた者は原則として助成金による研究業績などの総説を次年度本会学術研究会に報告する。

6. 提出先

(郵送の場合) 社団法人 日本精神神経科診療所協会 事務局

電話 03 - 3320 - 1423

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1 - 38 - 2 ミヤタビル 8 階

(メールの場合) メールアドレス office@japc.or.jp

田中健先生のプロフィール(抜粋)

1928年(昭和3) 中国東北部撫順で生まれる

1955年(昭和30) 東北大学医学部卒・新潟大学医学部附属病院でインターンのち東北大学大学院

1959年(昭和34) 国立仙台病院精神神経科、福島県平市石城精神医学研究医

1961年(昭和36) 宮城県立名取病院

1971年(昭和46) 静岡市溝口病院

1979年(昭和54) 静岡市清水谷田に精神科診療所開業、翌年 日精診入会

1987年～1998年 日精診理事

1998年～2000年 日精診会長

2005年1月4日 逝去

社団法人 日本精神神経科診療所協会「田中健記念研究助成事業」申請書

申請者氏名	都道府県名		氏名	
申請対象事業担当者 連絡先	氏名			
	役職			
	〒 住所			
	TEL :		FAX :	
	E-mail			
事業名				
事業内容の要約 (200文字以内)				
研究助成事業希望額 (上限 300 万円)	万円			
事業実施予定期間	平成 年 4 月 1 日 から 平成 年 3 月 31 日			

- * 別添資料として、必ず事業計画書・所要額内訳書(別添 1, 2)を添付すること。
- * 事業終了後、報告書及び決算書(領収書添付・コピーは不可)を提出すること。

別添1

事業計画書

記載者氏名 _____

事業名	
研究目的	
研究方法	
期待される効果 又は活用方法	
研究スケジュール (年度内に終了のこと)	
その他参考事項	

* その他（研究事業の資料等がある場合は添付して下さい）

別添2

所要額内訳書

記載者氏名

経費区分	対象経費の 支出予定額	積 算 内 訳
	円	
合計	円	

(注)「経費区分」欄は、別紙に示す補助対象経費を参考に記入すること。

「補助対象経費」一覧

所要額内訳書

記載者氏名 _____

経費区分	対象経費の 支出予定額	積算内訳
会議費	円 *,**,* **	会議弁当代等
旅費交通費	*,**,* **	調査旅費
消耗品費	*,**,* **	用紙、封筒購入費 事務局消耗品一式
印刷製本費	*,**,* **	アンケート印刷費 報告書印刷費
雑役務費	*,**,* **	データ入力外注
通信運搬費	*,**,* **	調査票郵送費
合計	*,**,* **,***円	

* 経費につきましては、社会通念上相応の単価を用い、事業内容に照らして適切な回数、数量等を見込んで積算すること。

* 研究助成事業に当り購入予定の備品につきましては、1個当り5万円以下といたします。

* 事業終了後には、報告書及び決算書（領収書添付・コピーは不可）を提出すること。